

吉賀町誕生20周年記念式典



写真と共に振り返る10年の出来事

平成27年(2015年)～令和7年(2025年)

平成27年(2015年)

- 10月 吉賀町誕生10周年記念式典・講演会開催
- 11月 吉賀町真田グラウンド「よしかみらい」リニューアルオープン

平成28年(2016年)

- 2月 かきのき保育所 全国食育コンテスト 厚生労働大臣賞受賞
- 10月 六日市病院内科に「安浩義先生」着任
- 11月 事業所の立地に関する覚書調印式



平成29年(2017年)

- 4月 澄川喜一記念公園 彫刻の道 新彫刻除幕式
- 7月 第61回島根県消防操法大会 第3分団初優勝(ポンプ車の部)
- 10月 岩本一巳町長就任

平成30年(2018年)

- 4月 大野原グラウンドゴルフ場の設置
- 6月 吉賀町と日本郵便(株)吉賀町内郵便局との包括連携締結
- 11月 よしかみらい照明設備点灯式竣工記念事業
「有飯たんぽぽの会」島根自然保護貢献団体表彰受賞



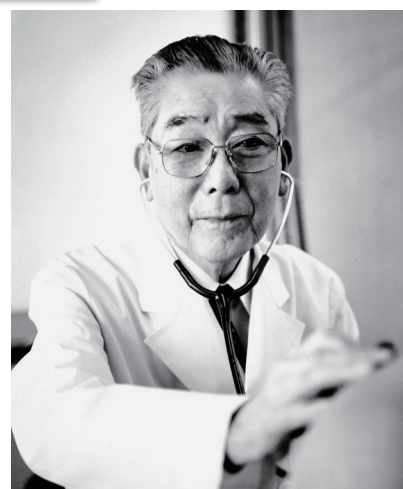
令和元年（2019年）

- 2月 吉賀町ブランドロゴマーク完成「水とすむまち吉賀町」
- 3月 蔵木中学校閉校式・閉校記念行事
- 4月 （株）モンベルとの包括連携協定締結
- 5月 吉賀町名誉町民 河野鶴雄氏お別れの会
七日市大火災発生
丹後王国との包括的連携に関する協定締結
- 6月 株式会社ジュンテンドーとの「災害時における物資供給に関する協定」締結
吉賀町食生活改善推進協議会 栄養関係功労者厚生労働大臣表彰受賞
- 10月 障がい者総合支援センター竣工・開所式
- 11月 地域活性化包括連携協定締結
- 12月 株式会社キヌヤとの包括的連携・災害救助物資調達協定締結



令和2年（2020年）

- 4月 朝倉公民館の移転
新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言
- 10月 吉賀町名誉町民 内藤博士氏 お別れの会
- 11月 吉賀町小水力発電所愛称決定 愛称「かきのきすいでんくん」
- 12月 吉賀町小水力発電所愛称看板「かきのきすいでんくん」除幕式
六日市野中地区 益田圏域健康長寿しまね推進会議継続賞受賞
バトミントンクラブ 会長賞受賞



令和3年（2021年）

- 2月 令和2年度島根県教育文化振興会奨励賞 蔵木小学校受賞
- 4月 地域おこし協力隊“森師研修員”
- 6月 第71回全国植樹祭「コウヤマキ」天皇陛下お手植え
- 9月 彫刻「風路」除幕式
- 10月 岩本一巳町長就任（2期目）



令和4年（2022年）

- 4月 七日市公民館の移転
- 5月 三光株式会社との「緊急事態発生時における廃棄物処理に関する協定」締結
- 6月 吉賀町食生活改善推進協議会 農林水産省主催
- 7月 吉賀町地方創生アドバイザー 吉長成恭氏 就任
第6回食育活動表彰 消費・安全局長賞受賞
- 8月 株式会社日本政策金融公庫浜田支店との産業振興等に関する包括的連携協定締結
ジェムカ株式会社との緊急時における廃棄物処理に関する協定締結
- 10月 椋谷森の会 国土交通大臣表彰受賞
- 11月 吉賀町ふるさと応援大使 香川裕光氏、ごんごんじい、朝原宣治氏 委嘱式
ポロ・ビーシーエス株式会社との林業振興等に関する包括的連携協定締結
吉賀町民話サークル「ぽんぽこりん」島根県民いきいき活動激励賞受賞



令和5年（2023年）

- 1月 吉賀町名誉町民 森 英恵氏 お別れの会
- 4月 オーガニックビレッジ宣言
医療法人「カタクリ会」設立総会
- 6月 自主防災組織 八王子防災設立記念イベント
- 7月 澄川喜一氏ご逝去に伴う記帳所の設置
- 10月 「よしか いいものギフトセット」お披露目会
- 11月 吉賀町アンテナショップかきのきむら創業20周年記念式典
- 12月 吉賀町公式LINEアカウント開設



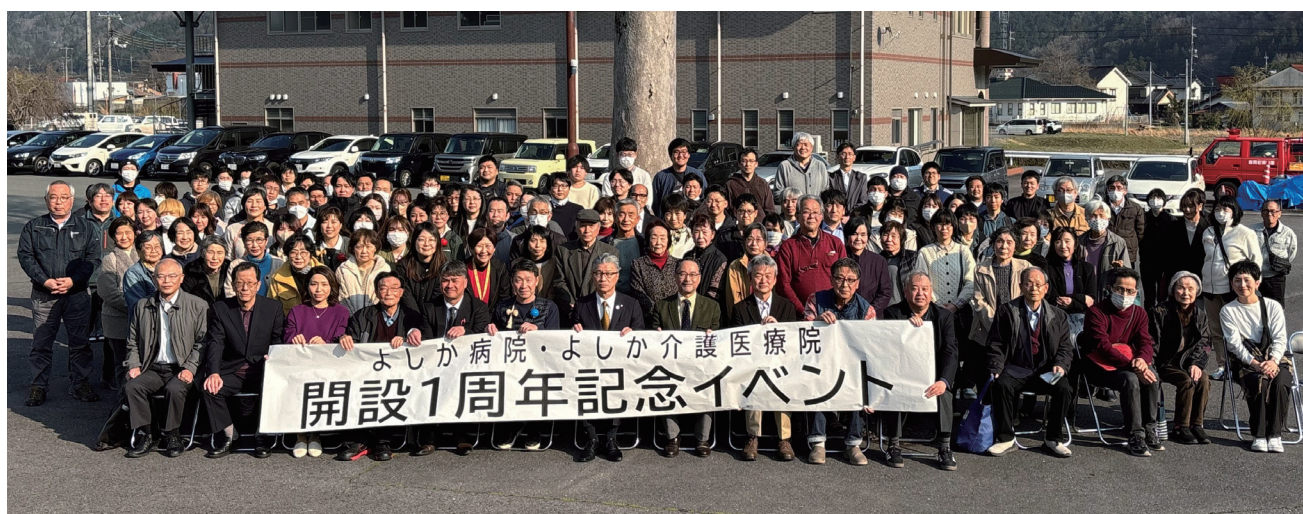
令和6年（2024年）

- 2月 能登半島地震に対する職員派遣
「吉賀町の地域と医療をつなぐ会」設立
ALSOK山陰株式会社との災害時における避難所等の運営支援に関する協定締結
- 3月 よしか病院・よしか介護医療院開設
- 5月 吉賀町の地域と医療をつなぐ会設立記念シンポジウム
- 8月 新彫刻「in Weve~Departure」除幕式
能登半島地震に対する職員派遣



令和7年（2025年）

- 1月 農事組合法人月和田設立
- 3月 よしか病院・よしか介護医療院開設1周年記念イベント
広島広域都市圏連携協約締結
- 4月 吉賀町学校運営協議会の設置
- 7月 「イルカと遊ぶ、森里海連環学」開催
- 9月 被災地支援活動に対する環境大臣感謝状贈呈
- 10月 吉賀町誕生20周年記念式典・講演会



第21回 吉賀町駅伝大会

吉賀町駅伝大会が10月26日（日）開催されました。

旧蔵木中学校から吉賀中学校までの6区間、16.7kmを8チームが駆け抜けました。開会式では選手を代表し「山吹塾ブルー」の正木陽太さんが元気よく選手宣誓をし、その後一斉にスタートしました。

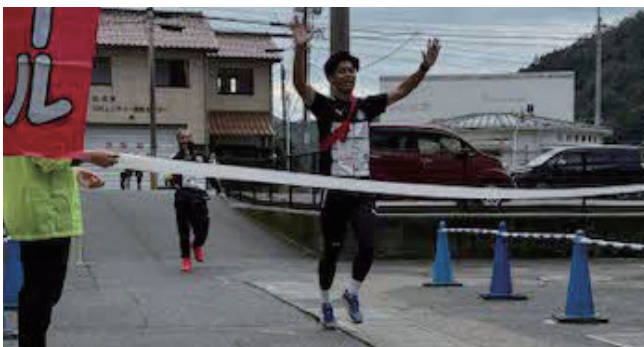
結果は、「紫逅倶楽部マルディーニ」が悲願の初優勝を果たし、2位「紫逅倶楽部ガットウーゾ」、3位「チーム本広A」となりました。小学生から大人まですべての選手が一所懸命走る姿に沿道からも多くのあたたかい声援が送られていました。

また当日は多くの方に大会スタッフとしてご協力いただき、無事に大会を開催することができました。紙面を借りてお礼申し上げます。

1位	紫逅倶楽部マルディーニ	1時間01分55秒
2位	紫逅倶楽部ガットウーゾ	1時間07分00秒
3位	チーム本広A	1時間08分19秒

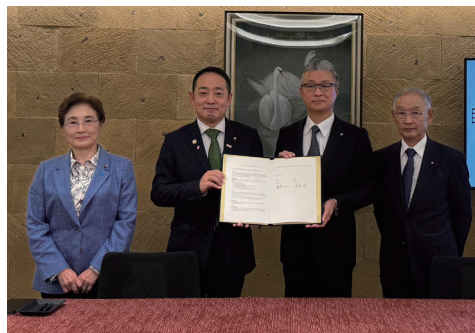
※大会結果の詳細については吉賀町のHPをご覧ください。

(トップ > 暮らし > 教育 > イベント > 第21回吉賀町駅伝大会について)



山口県宇部市との自治体間連携協定を締結

10月8日（水）山口県宇部市役所にて宇部市と吉賀町との自治体間連携協定締結式が開催されました。この協定は、協働及び共創による取組を推進することにより、締結市町における諸課題に迅速かつ適切に対応し、地域社会の活性化及び町民サービスの向上に資することを目的としています。次の項目に関する取り組みを行うこととしています。



- （１）文化・芸術に関すること
- （２）災害時の支援等に関すること
- （３）地域の魅力発信及び地域経済の活性化に関すること
- （４）市政・町政情報の発信に関すること
- （５）その他、相互が協議して必要と認める事項に関すること

<左から、宇部市山下議長・篠崎市長、岩本町長・安永議長>

第58回中国五県兼第48回西日本軟式野球大会 島根県大会 ～優勝 吉賀クラブ～

9月7日に、匹見中央公園野球場で開催された、第58回中国五県兼第48回西日本軟式野球大会島根県大会に吉賀クラブが出場し、激闘の末に優勝することができました。



島根県代表として、令和8年に福岡県で開催される西日本軟式野球大会に出場します。今後とも皆様の応援をよろしくお願いいたします。

紫近倶楽部（シコウクラブ）・島根県社会人サッカーリーグ優勝

吉賀町をホームタウンとしている鹿足・益田圏域の選手で構成された社会人サッカーチーム・紫近倶楽部（シコウクラブ）が2025年島根県社会人サッカーリーグ1部において6勝4分で無敗優勝という輝かしい戦績を残し、2022年シーズンに続き2度目の優勝を果たすことができました。



この結果により、11月15・16・23日に山口県山陽小野田市で開催される中国地域県サッカーリーグ決勝大会に参加します。

中国サッカーリーグ昇格を目指してチーム一丸となって戦ってきます。

第3回吉賀カップ少年野球大会 ～七日市スポーツ少年団 第3位～

10月18日（土）、19日（日）に第3回吉賀カップ少年野球大会を吉賀町運動公園野球場と吉賀中学校グラウンドにおいて鹿足郡・益田市・浜田市・江津市より8チームを招いて開催しました。

この大会は、子どもたちに野球を通じて、楽しさや嬉しさ、悔しさを感じてもらうために、個人賞を設けるなど他の大会とは少し違いを出して実施しています。

七日市スポーツ少年団の初戦の相手は高津野球スポーツ少年団。白熱の接戦を制し、サヨナラ勝ちを収めました。

大会2日目の準決勝の相手は吉田クラブ野球スポーツ少年団。終盤までリードを許すも、山代くんの粘りの投球で流れを呼び込み、最終回に岡山想生くんのタイムリーヒットで逆転するも、最後は、力及ばず逆転を許し敗戦となりました。

【1回戦】

高 津	0 0 0 0 3 1	4
七日市	0 0 2 1 1 1 ×	5

【準決勝】

七日市	0 1 0 0 0 4	5
吉 田	0 1 1 0 0 4 ×	6



準決勝で敗れはしたものの、持ち味を十分に発揮し見事3位の成績を収めました。

その他、1回戦のM I P賞に増本苺佳さん（七日市小6年）、準決勝のM I P賞に山代統彪くん（七日市小6年）が選出されました。

今大会にご協力・ご声援いただき大変ありがとうございました。



<M I P賞 増本さん>

サヨナラタイムリー



【M I P賞 山代くん】

先発好投

吉賀町米食味選手権・吉賀町選抜を実施しました

吉賀町産米のPRによるブランド価値の向上と生産者の意欲向上を目的に、優れた生産者の表彰と、全国大会への出品選考を兼ねた「吉賀町米食味選手権・吉賀町選抜」を実施しました。9月16日から10月10日まで出品募集を行ったところ、町内生産者16名の皆様から計28検体の出品がありました。

【令和7年度吉賀町米食味選手権受賞者】（敬称略）

賞	生産者名
金賞	潮 竜太郎
	北川 智利
	長谷川 慎
	村上 一郎
	渡邊 周治
優秀賞	川瀬 史恵
	桑原 達典
	助はんどうの会
	中田 昭
	永安 誠

※掲載順は五十音順です



<吉賀米ブランドロゴマーク>

米食味選手権では、食味値80点以上かつ整粒値75%以上の検体を出品された生産者および生産者組織を「優秀賞」とし、そのうち食味値上位5名を「金賞」に選定しました。今回、優秀賞および金賞を受賞された方は、吉賀米ブランド認証制度の認証対象となり、令和8年産米より吉賀米ブランドロゴマークをご活用いただけます。

【吉賀町選抜結果】（敬称略）

生産者名	品種	コンクール 出品米 （※1）	コンテスト 出品米 （※2）
潮 竜太郎	きぬむすめ	○	○
	ゆうだい21	○	○
	コシヒカリ	○	
北川 智利	コシヒカリ	○	
	ミルキークイーン	○	
長谷川 慎	ミルキークイーン	○	
	コシヒカリ	○	
	あきさかり	○	
村上 一郎	きぬむすめ	○	
渡邊 周治	コシヒカリ	○	
	きぬむすめ	○	

吉賀町選抜の結果、選抜要件を満たした計11検体を茨城県つくばみらい市で開催される「第27回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」へ出品することとなりました。さらに、食味値上位2検体については、静岡県で開催される「第22回お米日本一コンテスト in しずおか」の出品も決定しました。

（※1）：「第27回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」へ出品

（※2）：「第22回お米日本一コンテスト in しずおか」へ出品

令和7年度災害時外国人サポーター養成研修&外国人住民のための防災訓練

10月5日（日）に吉賀町、島根県及びしまね国際センター主催、益田広域消防本部共催で「災害時外国人サポーター養成研修&外国人住民のための防災訓練」を開催しました。外国人住民には防災についての基礎知識を付けてもらい、地元住民には有事の際に外国人住民をサポートする心構えを学んでいただき、お互いに顔の見える関係性作りを目的に防災における「共助」の強化を図りました。

外国人住民のための防災訓練では、20名の外国人住民が参加されました。はじめに、益田広域消防本部による三者間通訳での救急車の呼び方、救急ボイストラを使ったロールプレイングを行い、その後防災についての基礎講義では熱心に耳を傾けていました。

災害時外国人サポーター養成研修には申込された7名の方が参加しました。多文化共生マネージャーの目次敦美さんを講師に迎えて災害時における外国人が直面する課題や支援方法、災害多言語センターの役割について講義を受けた上で、「やさしい日本語」による情報翻訳や避難所巡回演習を行いました。

避難所開設時の体験ではグループに分かれ、互いに交流しながらワンタッチテントと簡易ベッドの組立や非常食の試食交流を行いました。

参加者していただいたみなさんの感想を一部紹介します♪



○初めての体験でした。お互いに混乱する状況で、いかに安心してもらいながら情報を聞き出すことができるかは、自分のかける言葉選びと姿勢、表情などが大切になることを痛感しました。（日本人住民）

○講義、実技訓練、そして避難所での活動はとても整理されていて、情報量も豊富で非常に興味深いものでした。多くのことを学ぶことができ、今後もこのような有益なプログラムが実施されることを願っています。（外国人住民）



【災害時外国人サポーター養成研修】

避難所に張り出された災害情報や避難所生活についての注意書きを、「やさしい日本語」で外国人住民に伝えたり困っていることはないかななどの聞き取りをしたりしました。



合同訓練では、外国人住民と災害サポーター研修受講生が「やさしい日本語」を使って協力し、テントの設営をしました。



【外国人住民のための防災訓練】

救急ボイストラを使って、自身のけがや症状を救急隊員に伝えるための訓練を行いました。



冬の間に不要な果樹を剪定！伐採！
鳥獣対策、始めませんか？

冬は果樹の剪定や伐採のベストタイミング！

葉や果実が落ちた冬季に剪定や伐採を行うと、
鳥や獣たちが住み着きにくくなり、被害を防げます！

どうして冬がベストなのか？

- ✓ 葉や果実がないと重量が抑えられ、作業がラク！
- ✓ 周辺環境へ余計な影響を与えない！
- ✓ 春に向けて新たな対策がしやすい！

不要果樹の伐採、低木化で未来の農作物を守る！

冬の間に不要になった果樹を適切に伐採することで
鳥や獣のひそみ場やえさ場が解消！
鳥獣被害からあなたを守るための第一歩です！

来年こそ！自分の畑は自分で守る！
防護柵を設置するなら役場に相談しよう

鳥獣対策用資材購入費を1/2補助します！

町内の農地を管理する個人、または法人に対する補助率を
1/3以内から1/2以内に拡充しました！

個人の負担を少なくし、より積極的に
鳥獣対策を行う皆さんを応援します！

購入前にまずは産業課までご相談ください

資材購入後に申請いただいた場合は、
補助金を交付することができません！

補助金を活用するためには

最初に申請が必要になりますのでご注意ください。

「自分の農地に適した柵がわからない」方も
「自分の畑を荒らした動物がわからない」方も
ご相談ください！鳥獣対策に精通した職員が
現地を調査し、適切な対策をご提案します。

収穫の喜びを鳥獣に奪われないために

自分の畑は自分で守る！町も全力でサポートします！



吉賀町産業課：0856-79-2213

水	木	金	土
3	4	5 ドライバー講座	6 柿木地域⇒ビ・容
10 はとのゆ休館日	11 松ヶ丘病院通院バス運行日 手話通訳者設置日	12 脳活倶楽部 行政相談所等開設日	13 柿木地域⇒資
17 はとのゆ休館日 ゆらら休館日 きらきら広場	18 障がい者就労相談	19 骨折・転倒予防教室 特設人権相談所	20 柿木地域 ⇒力・有・粗・商・容
24 はとのゆ休館日 からだ爽快教室 断酒会鹿足例会	25 松ヶ丘病院通院バス運行日 手話通訳者設置日	26	27
31 はとのゆ休館日	第77回 人権週間（12月4日から10日まで） 『誰か』のことじゃない。		

12月 町民カレンダー

	日	月	火
納期限のお知らせ 〈納付書払いの方〉 1月5日（月） 〈口座振替の方〉 12月25日（木） 〈12月納付対象科目〉 下水道使用料 （9・10月分） 集落排水処理施設使用料 （9・10月分）		1 松ヶ丘病院通院バス運行日	2 ストレッチ教室
	7	8	9 ストレッチ教室 妊婦・乳幼児健康相談
	蔵木・六日市⇒資 柿木地域⇒ビ・容 河津・金山谷⇒資	蔵木・六日市⇒粗・容	朝倉・七日市⇒粗・容
	14	15 松ヶ丘病院通院バス運行日 こころの相談	16 ストレッチ教室 ひきこもり相談
	柿木地域⇒資	蔵木・六日市 ⇒ビ・有・商	朝倉・七日市 ⇒ビ・有・商
吉賀町役場 電 話 77-1111 FAX 77-1891	21	22 蔵木・六日市⇒力・容 河津・金山谷 ⇒粗・容・ビ 有・力・商	23 妊婦・乳幼児健康相談 乳児健診
吉賀町役場柿木庁舎 電 話 79-2211 FAX 79-2344	柿木地域 ⇒力・有・粗・商・容	朝倉・七日市⇒力・容	
吉賀町教育委員会 電 話 77-1285 FAX 77-0040	28 勤労感謝の日	29 松ヶ丘病院通院バス運行日	30
火事救急は119番 事件事故は110番			

こども食育フェア開催

10月25日（土）、柿木公民館、かきのき保育所において、吉賀町健康づくり推進協議会 食と歯の部会主催によるこども食育フェアを開催し、かきのき保育所園児、小学生とその保護者、地域の方等68名の方が参加されました。

こども食育フェアは若い世代を中心とした食育の推進、健全な食生活の実践力を身につけてもらうきっかけになる仕掛けを作り、食に興味関心を持ってもらうことを目的に開催しています。今回はテーマを「噛むこと」とし、講演会とワークショップを開催しました。

講演会は、「はっ！ はっ！ はっ！ 噛んで笑顔に！ 親子で学ぶカミカミの力」と題して、のりこキッズマム歯科医院 院長 上鶴稔子先生にお話をいただきました。咀嚼とは、先天的に与えられて誰でもできる機能ではなく、教育によって習慣づけられたものであり、食べることは最初の教育である。食事の内容をプラスカミカミ、プラスカルシウムにして歯を丈夫にして噛む習慣作りをすることが大切である。最近は乳歯から永久歯が生えない子が全国的に多い。原因は解明されていないが、噛むことで歯に刺激を与えたり、日光に当たり骨を強くする必要があることを詳しくお話いただきました。参加者からは「歯が抜けて生えてくるのが当たり前と思っていたので、たんぱく質をいっぱい摂ったり、よく噛んで食べさせたいとおもう」、「噛むことが反射で、親が手を加えて育てていくべきものということを学ばせていただいた。また自分もしっかり噛むことを意識したい。」などの感想が寄せられ、とても好評でした。

ワークショップでは、噛むことを意識した、地元の食材を使ったおにぎり、おやき、田作りの試食やいりこのつかみ取りを実施しました。参加者からは、「子どもたちは田作りが気に入った様子だった。もっと食べたーい」と言っていました（ちょっと意外でした笑）、「どの食べ物もおいしかった。家でも作ってみようと思う。」と感想をいただきました。



吉賀町いきいき健康町民表彰式

「吉賀町いきいき健康町民表彰」は、健康で生きがいを持って元気に生活している高齢者であって、町民の目標、模範となると認められるものに対して敬意を表し、その健康と長寿を祝うとともに、町民の健康増進に寄与することを目的として実施しています。10月7日に役場本庁舎において開催した表彰式では、受賞者4名が出席され、岩本町長より表彰状が授与されました。

受賞者の皆様のはつらつとしたご様子は、町が目指す「生涯現役のまち」の良きお手本です。また、皆様へお伺いした「元気の秘訣」の中には、野菜を作ったり、花を育てたり、食事など日常生活において心がけていることや近所の方とお話をするなど、人とのつながりを持ちながら健康に過ごしていくためのヒントがたくさん詰まっていました。受賞者の皆様の益々のご健勝とご多幸を心から祈念するとともに、受賞者の皆様のお姿を目標に、町全体としても健康で生きがいを持って暮らす町民が増えていくことを願います。

●受賞者御芳名および、①「生きがいをもってやっていること」、②「健康のために心がけていること」
(敬称略、50音順)

大隅 君子（上高尻）：①元気でデイサービスやサロンに行くこと
②毎日散歩をしていること

河口 富江（広 石）：①畑づくり（野菜や花を育てています）
今年の夏もひまわりをたくさん咲かせました
②野菜を多めにタンパク質も毎日とるように食事に気をつけています
また、趣味の生け花を楽しみにしています

河野 雅子（上高尻）：①野菜作り・花を育てる
②畑仕事等し、少しでも体を動かすこと。地域の人との会話

清水 幸子（六日市）：①野菜や花を育てること
フラワーサークルの仲間と公的機関や学校やゆららに花を飾っています
②食生活でタンパク質やビタミン等栄養に心がけています



町長コラム

Vol. 91



吉賀町長
岩本一巳

一滴の原動力が成功へ

第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会（愛称「島根かみあり国スポ・全スポ」）が、2030年（令和12年）に島根県を中心に開催されます。この大会で吉賀町内では、真田グラウンド「よしかみらい」を会場に、サッカー競技（成年女子・少年男子・少年女子）が行われることとなっており、町ではこれに向けた準備を進めてまいります。

ところで、島根県内でのこの大会開催は二回目となります。第一回目は、今から43年前の昭和57年でありました。当時は、国民体育大会と言われており、「くにびき国体」という愛称のもと、合併前の六日市町は山岳競技の会場として選定されました。この競技は、六日市町のほか瑞穂町・金城町・旭町・弥栄村・匹見

町・日原町の七カ町村が会場で広域にわたるため、国体事務局を旭町に設置して、それぞれの自治体担当者が地元役場を往復しながら業務を行いました。私も先輩職員とともに、この業務にあたりました。町内中学校の教員も監督・選手として厳しい練習に励み、山岳競技で総合1位を獲得するなど素晴らしい成績を収め成功裏に終了することが出来ました。

そして、この大会を事前に盛り上げたイベントの一つに「炬火リレー」がありました。このイベントは、県下全市町村で採火された火（炬火）を県内6コースに分けてリレーし、最終的に大会主会場となる松江市総合運動公園陸上競技場炬火台に点火しようとするものでした。ところで、その時の採火場所はどこで、採火方法は何だったのか皆さんはご存じですか？。六日市町では、現在の水源公園（田野原）一本杉付近で太陽光線により採火しました。そして、採火した炬火を役場まで走者と車で搬送しました。その後、益田管内の炬火を集火し、市町村を同様の方法でリレーしました。この時、走者を務めて頂いたのが町内の小学校・中学校・高等学校の児童生徒104人の皆さんでした。このほかにも国体の機運を盛り上げたものとして、花づくり運動や

記念登山などの開催がありました。これらの様子は、六日市町史第三巻の中にも紹介されています。

国民スポーツ大会等の在り方については、現在、色々な場面で議論されています。これまでは、概ね50年に一度しか開催順番が回ってこなかったこともあり、「くにびき国体」開催が決定した時は、県民挙げてお祝いムードとなったことを記憶しています。六日市町でも克服すべき課題はたくさんありましたが、それでも山岳競技招致に向けて町民挙げて様々な取組みをして頂きました。そして、その努力は報われ、大会は無事終了しました。当時、町教育委員会が編集発行した文集「足あと」に、当時、七日市婦人会長であった長峯米子さんが、このような寄稿をしていますのでご紹介します。「小さな一つ一つの努力、誠意、それは素朴そのものでありましようが、これこそ、くにびき国体を支え優勝に導いた原動力の一滴だったと、華々しい松江の陸上競技場をテレビで見なかった一県民が味わった自信めいた喜びを吉賀中学校の校庭で見、郷土が結集したこの力を今後の県政振興に少しでも反映できますようにと井の中の蛙は祈るのでした」という内容です。やはり、物事の成功の陰には人知れず、コツコツと責務

を全うする数多くの力があるんだということをこの文章を拝見して感じました。「島根かみあり国スポ・全スポ」成功に向けて、私達が大切にしていかなければならないことだと思えます。



炬火リレーの様子
（出典：六日市町史第三巻）



炬火リレー係員会議の様子
（出典：広報むいかいち）

吉賀町立図書館

【セカンド・ブック・フェアについて】

10月18日（土）～30日（木）まで、恒例のセカンド・ブック・フェアを行いました。

内容は、町内保育所園児のみなさんの感想画展と古本市です。今年は、102点の感想画の応募がありました。古本市は、雑誌やご寄贈いただいたたくさん本を並べました。本のご寄贈は、いつでも受付けていますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



【年末・年始の休館日のお知らせ】

12月28日（日）～1月5日（月）まで年末・年始の休館日となります。休館中の図書返却は、図書館の玄関横にある図書返却口に入れて下さい。地域の公民館にも図書返却ポストがありますのでどうぞご利用下さい。

【素敵なチラシ】

六日市中学校の生徒さんがきん祭みん祭農業文化祭(六日市会場)のチラシを作製されたので図書館に置きました。16種類もあるチラシは、どれも楽しそうな内容であふれていました。来館者も感心しながら一つ一つを手にとって読んでいました。



《図書館利用状況10月》

- 貸出総数 2949冊
- 貸出人数 434人
- 来館者数 654人

【休館日と返却ポスト】

- ・毎月曜日と祝日は休館
- ・12/28～1/5まで年末年始休館

柿木公民館

12月13日、すす払い。すすといっしょに、一年のけがれや厄をはらうという意味もあるそうです。掃除の基本の動き、ふき掃除は、「奥→外へ」。室内の汚れは中から外側に寄せ、最後にふき上げるイメージです。タンスの上のほこりなどは「上→下」。順に下に落として、掃除機で吸い取ります。汚れ落としは汚れの「弱いもの→強いもの」。汚れの弱いところで慣れてから次に進むと、スムーズに仕上がるのだそう。ちょっとしたコツです。一年の汚れを落として、すっきり！みんなでやれば、大掃除も楽しいイベントに。家族を総動員できる日にちを選んで、早めにわが家のすす払いを行いましょう。

【今月の本の紹介】

街とその不確かな壁	村上 春樹	姥勝手	田辺 聖子
うるさいこの音の全部	高瀬 隼子	いま、会いにゆきます	市川 拓司
気がつけば、終着駅	佐藤 愛子	せつない動物図鑑	ブルック・バーカー
鉄は魔法つかい	畠山 重篤	自炊男子	佐藤 剛史
1分間だけ伸ばせばいい	佐藤 義人	手づくりジュース	川野 妙子
大ピンチずかん3	鈴木 のりたけ	てんまでとどけ…	さくら ともこ
身のまわりの「危険物の科学」が一冊でまるごとわかる		齋藤 勝裕	

開館日：火～金曜日及び毎月第2・4の土日
開館時間：9時～16時
休館日：毎月曜日と祝日



上下水道料金が変わります！

令和7年9月16日に行われた吉賀町議会にて、上下水道料金の変更に関する条例案が可決されました。
令和9年5月1日より現行の料金が改定となります。水道料金は約30%の値上げ、下水道使用料（農業集落排水処理施設使用料）では料金体系の変更を行います。

水道料金の値上げの理由としましては、水道管の老朽化対策の推進のためです。近年水道管の破裂というニュースをよく目にすることが多くなったかと思います。吉賀町も例外ではなく、水道管の老朽化による漏水が年に十数件起こっています。水道管だけが問題ではなく、施設も老朽化が進んできており、施設の更新も考えなければなりません。



下水道使用料（農業集落排水処理施設使用料）につきましては人頭制による利用者間の不公平の解消のため、人頭制から従量制に変更します。これからは、同居されている人数に関係なく使った分だけ請求させていただきます。



詳しい改定内容につきましては先日戸別配布させていただきました、通知をご確認ください。

さて、水道料金の値上げについて書かせていただきました。そんな値上がりをする水道料金の経営について去年の令和6年と現在から5年前の令和2年を参考に見ていきたいと思います。



指標名	説明	令和2年	令和6年
供給単価（収益）	水1m ³ 当たりの収益	147.92円	154.96円
給水原価（支出）	水1m ³ 当たりの費用	248.67円	260.27円

まずは皆さんが普段使っている上水道の収益からです。

皆さんに普段お支払いいただいている水道料金の令和6年度での収益は1m³あたり約155円となっています。しかし、この1m³の水を作るためにかった費用が260円となっています。収支で考えるとマイナスです。

計算してみると・・・**155円－260円＝－105円**



となります。少し見ただけでもわかるほど赤字です。

指標名	説明	令和2年	令和6年
有収率	率が高いほど料金が回収できている	77.04%	72.57%
管路経年化率	率が高いほど老朽化が進んだ状態となる	13.97%	34.33%

また、水道料金を全体のどれほど回収できているかを示す数値である有収率は去年の時点で72.57%と5年前から5パーセント減っています。なぜ100%ではないかというと漏水などで料金を掛けられない為です。年々老朽化の影響による漏水対応工事なども増えてきており、このような状態です。管路更新工事などを行わなければなりません。

次に最近話題に上がることの多い管路の老朽化についてみていきたいと思います。5年前までは全体の老朽化率としては約14%でしたが去年度は34%と倍以上の数値となっています。作るときに一気に作ったためまとめて老朽化が進んでいる状態です。現在管路更新を行っておりますが、費用がかさみ一気に進めることが出来ません。

老朽化や資材の物価高騰などにより思った通りの経営とはいかない状態が続いています。これからも安心安全な上水道をご利用いただくためには皆様のご協力が不可欠です。これからも引き続きよろしくお願いいたします。

よく使われる手話をおぼえてみよう

【知っている・わかる】…胸のつかえが取れる様子。



①胸に手のひらを当てて撫でおろす。

◆胸に手を当てトントンと2回叩く表現もあります。

【知らない・わからない】



①右肩を右手の指先で パッパッと2回はらう。

グラントワ
Grand Toit



島根県芸術文化センター
SHIMANE ARTS CENTER
石見美術館
IWAMI ART MUSEUM
いわみ芸術劇場
IWAMI ARTS THEATER

掲載されている内容は、2025年10月30日時点の情報です。
最新の情報は、グラントワホームページをご覧ください。

問合せ

698-0022 益田市有明町5-15 島根県芸術文化センター「グラントワ」
TEL:0856-31-1860 FAX:0856-31-1884
E-mail:grandtoit@cul-shimane.jp https://www.grandtoit.jp

Facebook
更新中!



おかげさまで開館

20周年!



20th



開館20周年記念企画展

美術館が
うまれて、
それから



コレクションと
石見美術館の
20年

2025 12.20 土 → 2026 2.23 祝月

【開館時間】9:30~18:00(展示室への入場は17:30まで)
【休館日】火曜日、12月28日~1月3日
【観覧料】当日券:一般800円、大学生500円
前売券:一般750円、大学生450円

島根県立石見美術館

山田隆作『真夏の夜』(部分) 1952年 島根県立石見美術館蔵

高校生以下
無料

2026 1.10 sat 11 sun

開場13:30/開演14:00

いわみ芸術劇場 大ホール

入場料[前売全席指定・税込]一般9,000円 U30 7,000

※当日各500円アップ

橋爪 功が演じる、
人生の終幕に見える
風景と情熱
「古い・愛・別れ」
「かけがえのない
時間と記憶を描く
家族劇に、演劇界の
精鋭が集結！」



Avant
de
s'envoler
飛び立つ前に

Written by Florian Zeller
Translated by Atsuko Saito
Directed by Ladislav Chollat

チケット
好評
発売中

特別展

女生徒
押絵ト旅スル男

塚原重義監督

島根県立
石見美術館
展示室B

2025 12.24 [水]

2026 02.23 [月]



「押絵ト旅スル男」©青森県立美術館・静岡県立美術館・島根県立石見美術館／塚原重義／トワプロ

2014年の企画展「美少女の美術史」、2018年の企画展「めがねと旅する美術」の出品作品として気鋭の監督・塚原重義に制作委嘱した短編アニメを上映。「押絵ト旅スル男」は2025年制作のバリエーション版(音声ガイド、字幕つき)もあわせて上映します。

「女生徒」(14分) 原作:太宰治、朗読:遊佐未森、企画:トリメカ研究所

「押絵ト旅スル男」(9分) 原作:江戸川乱歩、声の出演:梶裕貴、細谷佳正、坂本頼光
企画:トリメカ研究所／音声ガイドナレーター:佐々木望

information

石見美術館 観覧料のご案内

▶▶▶ 令和7年度の高校生以下の観覧料は、企画展・特別展・コレクション展ともに無料です!

※一般、大学生等は企画展ごとに異なります。

コレクション展とセットになった「前売券」がお得です。

当日でも「シマチケ」で購入可能。詳しくはホームページ等でご確認ください。

▶▶▶ すべての展示を何度でもご覧いただける観覧券
ミュージアムパスポートをぜひご利用ください。

一般 3,000円 大学生 1,800円

シマチケWEB会員のご案内

シマチケ

▶▶▶ オンラインで美術館と劇場のチケットが購入できる
便利なWEB会員。

年会費・会員登録料 無料

会員登録はこちら ▶▶▶





《寄稿》

ハンドルは握ろう！

竹中 和博

車を運転することを俗に「ハンドルを握る」と表現しますが・・・皆さんに問います。本当にハンドルは握っていますか？手を添えているだけということは無いですか？5本の指でしっかり掴んでいますか？常にガチガチに力を入れては疲れてしまいますから、リラックスして運転することは大事です。しかし咄嗟の時に慌ててしまつて取り返しのつかない事となつては元も子も有りません。

高齢者の事故も増加傾向です。高齢者の運転はこの「握る」「握らない」の問題では無いかも知れませんが、「ハンドルをしっかりと握る」と意識が有るか無いかは大切な事だと考えます。若い人でも同様です。

車は楽しくて快適な移動手段であることは間違いないのですが一寸つとの油断で大変な凶器ともなりますし、自分の身を危うい状況に陥れることにもなる乗り物である事を常に頭の隅に置いて出発することを忘れてはなりません。

皆さんも運転する際は「ハンドル」をしっかりと握つて楽しいカーライフを過ごしましょう。ご安全に！

《寄稿》

郷里回想録三十（前編）

橋本 雅夫

今年も、又、超飛鳥の飛ぶ如く一年経過は瞬く間に過ぎ去る時節と相成った。「おおつもごり」の厳かな除夜の鐘が耳底をゆすると共に間もなく元朝を迎える。そして早速年賀に始まり日本列島が本来の姿になるも近年は古来の古典的な良さが薄暮化の相想をも呈す時代浮世の移り変わりとは云え共若干の寂しさをも体感す。併しながらに現世人類は其の目的、又、手段は別に「宇宙・サイバー・電磁波」と云ふ御時世に成りもと経眼さるる。よつて、益々世界状況は深刻化いかなるものかとも念もされるも、かたや、我々人類は抑々「智・情・意」の三原種機能及び働きを加味備えているとも論ず。然るに是等鑑がみ森羅万象の中、宇宙万物に対し持つ心の潤い、つまり、必要・必然的な人間の精神面の働き、機能が極めて肝要と念ずもすと思ふ年間の回想でもある。

《俳句》

陽火や道しるべなき我が余生

田村 民子

風にのりどこから香る金木犀

村上 毅

鼻をつく石路の花窓を閉ざす

竹中 和博

梁黒し花器の露草根を生ず

齋藤 ツル子

野路の秋招かれて毎日通ふ

河野 幸子

秋高し小さな書肆に「世界情勢」

村田 綾美

病む妻の部屋のコップの金木犀

三浦 一美

爽やぐや古人も聴きし音

齋藤 直子

この名月幾度まみえむ齡かな

山崎 美智子

母の部屋干柿二つ置きにけり

平岡 雅子

山日秋「さじき紅そば花見会」

青木 道子

父蒔きし零余子を取りて零余子飯

糟谷 圭子

《川柳》

あこがれたハイという妻夢の夢

岩上 武史

落ち葉舞う武蔵野古刹平林寺

石村 菊夫

若き日に憧れた人は今どこに

水上 健二

若き日のあこがれたった角かくし

寺戸 美瑛子

あこがれの豪華客船夢で行く

大庭 和子

身綺麗な人にあこがれ花生ける

田村 民子

あこがれてみたは良いけど所詮夢

澤 三智代

一等米猛暑続いて一握り

竹中 和博

盛太ヶ岳の上に夕焼羊雲

長峯 辰雄

ひらひらちようちよ飛ぶ

お札もとぶとぶ高物価

橋本 雅夫

親からは20歳になつても子どもです

村上 毅

《短歌》

秋祭り美人姉妹の宮司様

先代ゆずりの祝詞高らか

竹中 和博

すずやかに流れる溝に足ひたし

昔も今も我里宝

齋藤 みどり

両手もて冷えし母の手包みこみ

温めむとす秋の日の午後

長峯 辰雄

進む老い薬も多くなつたけど

即効能は友とのおしゃべり

中村 恵己子

心にあらで浮世に耐えて眺むれば

雲るにまどふ夜半の月かな

橋本 雅夫

自動車の運転免許を返上し
足の痛みに自転車にも乗れず
夕暮に木せいりの香り漂ひて
忘れし日々を思ひ出させる
田村 民子
村上 勝

出生くすこやかに (10月届出)
吉川 葉里 (しおり) さん
千尋 (ちひろ) さん
由晶・麻衣さんの子
六日市

お悔みくやすらかに (10月届出)
中野 博子 さん 93歳 大野原
上田 義春 さん 64歳 六日市
河野 貞子 さん 92歳 福川
三家本 晃誼 さん 87歳 田野原
佐伯 藍子 さん 95歳 六日市
杉崎 アキヨ さん 96歳 抜月
田中 ケイ子 さん 88歳 真田
同意が得られた方のみ記載しています。

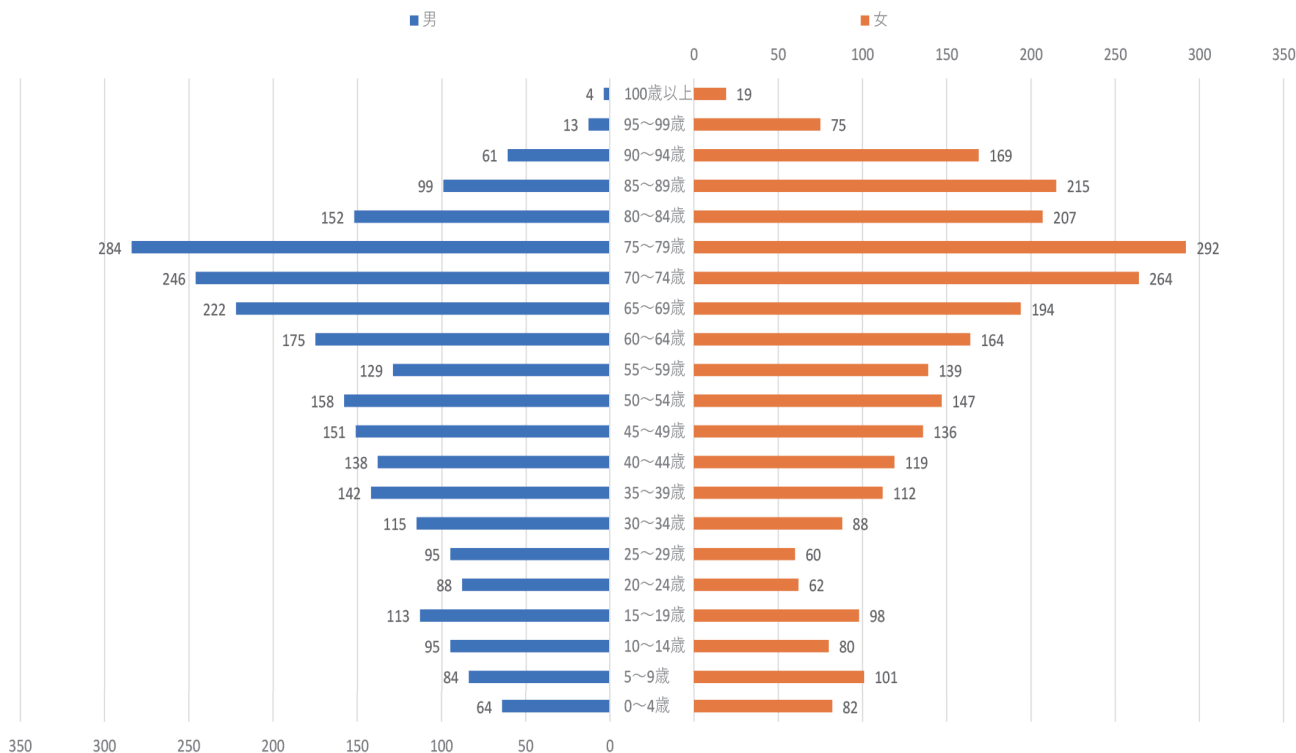
寄稿・文芸コーナー 応募方法とお知らせ

- 毎月1日までに提出してください。
- 寄稿は500字以内とし、超えるものは掲載を見送ります。
- 楷書で略字を使わず、漢字は常用漢字を用いてふりがなを振ってください。
- 応募作品は、基本的に原文のまま記載しますが、原文の意味を損なわない範囲で修正する場合があります。
- 作品の内容によっては掲載しない場合があります。
- 応募多数の場合等は掲載しない場合があります。
- 希望のコーナー名を記載ください。
- 掲載の有無は連絡いたしません。

吉賀町の人口・世帯数 (令和7年10月31日現在)

人口 5,451人 (-4) 男 2,628人 (-1) 女 2,823人 (-3) 世帯数 2,909世帯 (-7)

吉賀町の人口ピラミッド





道の駅かきのきむら 年末朝市



日曜朝市でおなじみ農家さん4チームが勢ぞろい！自慢の野菜や注連飾り、おせち料理の食材やお豆などを直売してくれます。もちろん杵つき餅もありますよ！お正月の準備はここですませちゃおう♪

■12/29（月）9時～11時

■お問い合わせ

道の駅かきのきむら

吉賀町柿木 500-1

Tel：0856-79-8024

掲載の情報は予告なく変更になる場合があります。お問い合わせ：吉賀町観光協会 ☎699-5506 島根県鹿足郡吉賀町有飯238-2 ☎080-2922-1506 定休日：火・水

